

緩和病棟を退院された患者様へ

現在、当院薬剤部では下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

なお、結果を公表した後に協力取り消しを申し出られた場合は、本研究への協力を取り消すことができなくなりますので、予めご了承ください。また、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受ける上で不利益が生じることはありません。

【研究課題名】

緩和ケア病棟を生存退院する患者への退院時薬剤情報提供書からみる薬剤業務の把握

【研究の目的】

近年、コロナ禍による面会制限の厳しい入院での看取りから、自宅で最後を迎えようとする患者さんが増加しています。当院の緩和ケア病棟でも、病診薬連携を重視し、退院時にかかりつけ医のみならず保険薬局にも退院時薬剤情報提供書（以下、提供書）を提供しています。そこで、退院時に麻薬処方が多い緩和ケア病棟をご退院された（以下、退院）患者さんについて、提供書の内容を検証し、緩和ケア病棟における薬剤業務の詳細を把握することを目的にこの研究を計画しました。

【対象となる患者さん】

2023年1月から2023年12月に当院緩和ケア病棟を退院された方。

【研究期間】

宝塚市立病院 病院長の研究実施許可取得日から2025年4月30日

【情報の利用を開始する予定日】

2024年4月10日

【使用させていただく診療データ】

- ・退院時薬剤情報提供依頼書と提供書に記載の下記の内容
 - ・年齢、性別、病名、入退院日、退院先、訪問医、かかりつけ薬局
 - ・かかりつけ薬局の有無と薬局名
 - ・かかりつけ薬局からの返信状況とその内容
 - ・麻薬の種類・投与経路・投与量
 - ・入院時の薬剤と退院時の薬剤

【個人情報の取り扱いと倫理的事項】

本研究のデータは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

また、この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の臨床研究倫理審査委員会の審査・承認及び病院長の実施許可を得て実施しています。

【本研究の研究資金と利益相反について】

本研究は既に提供した退院時薬剤情報提供書にする情報を収集し評価する研究のため、特に研究資金はありません。そのため、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反^{※1}もありません。

※1 臨床研究を行うに際し、企業の利益のために公正で適正な判断が妨げられている状態、または損なわれるのではないかと第三者に疑われる状態をいいます。

【研究代表機関・研究機関の長代表者】

宝塚市立病院 病院長 今中 秀光

住所：宝塚市小浜 4-5-1

電話番号：0797-87-1161

【研究機関・研究責任者、臨床情報の管理責任者】

宝塚市病院 薬剤部 高子 優子

住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1

電話番号：0797-87-1611（代表）

【問い合わせ先または研究への利用を拒否する場合の連絡先】

宝塚市病院 薬剤部 高子 優子

住所：宝塚市小浜 4 丁目 5-1

電話番号：0797-87-1611（代表）